

2009.05.1 - 2009.05.8

武漢市のレンタサイクル 29 日から全面实施へ

市民はレンタサイクル初体験

武漢市青山区は半年におよぶモデル試験の成功を受け、本日より、三つの鎮における武漢レンタサイクルシステムを全面的に実施する。これによって、市民は各区にてレンタルカードを申請すれば、無料で自転車を使い、武漢市内を遊覧することが可能となる。

昨日、洪山区レンタサイクルシステムが最初に実施され始めた。馬房山バス停の前の緑色の広くスペースをとったサイクルポートには、40 台の自転車が整然と並べられており、またレンタルの際に使用する「信用カード」の申請方法と、サイクルポートの設置場所などを市民に紹介するための特別な看板が掲げられている。その場で信用カードを申請した市民は47人で、昨日一日に申請票を提出した市民は千人以上に上った。

責任者の説明によると、武漢鑫飛達公司は今日から武昌区、洪山区、漢陽区、硤口区、江漢区、江岸区及び二つの開発区において、レンタサイクルシステムを全面的に実施する。5月1日までに、まず66か所の自転車サイクルポートを設置し、既に青山区の14か所と合わせた計80か所のサービスステーションで、3千台の自転車を市民に無料で提供する。

一回につき4時間借りることが可能。返却時間が過ぎると記録される。

自転車の貸出は毎日朝7時から夜8時までで、8時を過ぎると借りることができない。また返却時間は9時までとなっている。一回のレンタル時間は4時間以内で、4時間を超えても返却しない場合は違反者として登録され、3回登録されるとレンタルの資格が取り消される。24時間以上返却しなかった場合は、即刻レンタルの資格が取り消される。さらにレンタサイクルを長期間(72時間以上)返却しない場合、公安部より処分が下りることとなる。

今年の10月を目途に2万台まで拡大し、3年以内に計5万台を投入する予定である。

計画に基づき、今年9月末には840か所の市民自転車無料サイクルポートに2万台以上の自転車を設置し、10月1日から正式に貸出を開始する。3年以内に5万台の無料自転車の提供を目指しており、市民はこのシステムを利用して、健康的かつ経済的な方法で出かけることができるようになるであろう。

2009 年月 5 日 4 付け 「新華ネット」より

ゴールデンウィークお出かけランキング発表

今年のゴールデンウィークはどの都市に出かける人が一番多いでしょうか。昨日、携程ネットの調査により 2009 年度ゴールデンウィーク旅行人気都市ランキングが発表され、武漢市は市外に観光に行く観光客数ランキングの第 7 位に入ったが、来市観光客数ランキングの上位 10 都市には入ることができなかった。

このランキングの調査対象は中国国内 40 の主要都市に及ぶ。調査データは主にゴールデンウィーク 3 連休中のホテル、航空券及び旅行商品の予約状況をもとにしており、また旅行の目的地として人気のある都市の観光状況と合わせ、最終的なランキングが決定された。

市外に観光に行く観光客数ランキングの上位 10 都市は、北京、上海、広州、深圳、杭州、成都、武漢、南京、重慶、アモイで、武漢市は去年よりワンランク上昇した。専門家の分析によると、武漢市は第三次発展状況にあり、市民の旅行意識が徐々に高くなっている。

来市観光客数ランキングの上位 10 都市は、上海、北京、杭州、香港、広州、三亜、深圳、南京、成都、青島。業界関係者によると、来市観光客数ランキングは都市の魅力をより一層示していることができ、武漢市が上位 10 都市にランクインするためには各分野において、さらに総合的な改善が求められる。